

(12) 在宅医療

①第7次愛媛県地域保健医療計画の進捗及び評価

在宅医療は、通院が困難、退院後も継続して治療が必要、また、居宅での療養を希望する患者を対象に、自宅等の住み慣れた環境の中で、日常生活を送りながら提供される医療サービスのことで、往診、訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療、訪問薬剤管理指導、訪問リハビリテーション等があります。

県では、在宅医療の提供体制を整備するため、第7次愛媛県地域保健医療計画で以下の目標を掲げ、地域連携室の拡充支援や在宅医療・介護連携の推進、多職種研修会等の事業に取り組んできました。

各数値目標を見ると、多くの指標において改善が見られるものの、現時点で把握できる数値で既に目標に達しているものは一部に留まっています。また、疾病構造の変化や高齢化の進展、医療技術の進歩、QOL (Quality of life) 向上を重視した医療への期待の高まり等により、在宅医療のニーズが増加・多様化していることから、在宅医療の体制整備を進めていく必要があります。

〔第7次愛媛県地域保健医療計画 在宅医療 数値目標〕

〔整備目標〕

指標名	出典	集計単位	第7次計画策定時点				中間見直し時点				現状値		評価
			基準値		目標値		基準値		目標値				
			時点	時点	時点	時点	時点	時点	時点	時点	時点	時点	
訪問診療を実施している診療所数・病院数	NDB	宇摩	14	H27年	15	R2年	14	R元年	目標に達していない圏域の改善を目指す	R5年	17	R3年	○
		新居浜・西条	49		現状維持		47				44		
		今治	33		現状維持		40				41		
		松山	183		191		179				166		
		八幡浜・大洲	61		現状以上		62				48		
		宇和島	41		42		34				34		
訪問薬剤管理指導を実施する薬局数	NDB	宇摩	*	H27年	2	R2年	5	R元年	現状以上を目指す	R5年	5	R2年	○
		新居浜・西条	4		現状以上		18				18		
		今治	4		8		7				7		
		松山	26		30		60				56		
		八幡浜・大洲	7		現状以上		7				7		
		宇和島	*		1		*				*		
居宅に歯科訪問診療を実施している診療所数	医療施設調査	宇摩	5	H26年	現状以上	R2年	10	H29年	現状以上を目指す	R5年	11	R2年	○
		新居浜・西条	8		現状維持		16				18		
		今治	13		14		16				12		
		松山	57		68		70				84		
		八幡浜・大洲	13		現状以上		14				11		
		宇和島	22		現状以上		16				16		
施設に歯科訪問診療を実施している診療所数	医療施設調査	宇摩	10	H26年	11	R2年	15	H29年	現状以上を目指す	R5年	14	R2年	△
		新居浜・西条	16		現状維持		22				20		
		今治	23		25		27				16		
		松山	75		89		81				73		
		八幡浜・大洲	20		現状以上		25				16		
		宇和島	19		現状以上		23				20		
往診を実施している診療所・病院数	NDB	宇摩	30	H27年	32	R2年	28	R元年	全圏域で改善を目指す	R5年	25	R3年	○
		新居浜・西条	67		現状維持		66				66		
		今治	59		現状維持		56				57		
		松山	274		285		247				233		
		八幡浜・大洲	93		現状以上		84				79		
		宇和島	67		68		54				52		
24時間対応体制加算の届出をしている訪問看護事業所の届出受取状況	四国厚生支局HP(訪問看護事業所の届出受取状況)	宇摩	8	H29年9月	現状以上	R2年	9	R3年10月	現状以上を目指す	R5年	9	R5年3月	○
		新居浜・西条	13		現状維持		23				27		
		今治	7		現状維持		9				10		
		松山	68		現状以上		100				111		
		八幡浜・大洲	8		現状以上		14				15		
		宇和島	1		現状以上		16				15		

機能強化型 訪問看護管理 療養費の 届出をして いる訪問看護 ステーション 数	四国厚生 支局 HP (訪問看護 事業所の 届出受 理状況)	宇摩	1	H29 年 9 月	現状以上	R2 年	1	R3 年 10 月	目標に達 していな い圏域の 改善を目 指す	R5 年	1	R5 年 3 月	○
		新居浜・西条	0		1		0				0		
		今治	1		現状維持		1				1		
		松山	2		現状以上		6				5		
		八幡浜・大洲	0		現状以上		0				0		
		宇和島	0		現状以上		0				1		
在宅看取り (ターミナ ルケア)を 実施してい る診療所・ 病院数	NDB	宇摩	6	H27 年	現状以上	R2 年	8	R元 年	全圏域で 改善を目 指す	R5 年	7	R3 年	◎
		新居浜・西条	20		現状維持		15				22		
		今治	12		現状維持		10				13		
		松山	91		95		86				98		
		八幡浜・大洲	24		現状以上		23				26		
		宇和島	21		現状以上		9				14		

※表中の「\*」は、0を超え3未満の数値を秘匿処理したもの

【目的の数値目標】

指標名	出典	集計単位	第7次計画策定時点				中間見直し時点				現状値		評価
			基準値		目標値		基準値		目標値		時点	時点	
			時点	時点	時点	時点	時点	時点					
退院支援を 実施してい る診療所・ 病院数：人 口10万人あ たり	NDB	県	4.7	各圏域 5 以上	R2 年	3.6	R元 年	各圏域 5 以上	R5 年	4	R3 年	△	
		宇摩	3.3			4.6				4.7			
		新居浜・西条	4.7			4.4				4.4			
		今治	3.5			4.2				3.7			
		松山	5.1			4				4.1			
		八幡浜・大洲	5.2			0				2.2			
		宇和島	5			2.7				4.7			
訪問診療を 受けた患者 数：人口10 万人あたり	NDB	県	7,076.6	各圏域 7,100 以上	R2 年	8,353.6	R元 年	各圏域 7,100 以上	R5 年	9,297.6	R3 年	○	
		宇摩	1,592.7			3,623.6				4,012.9			
		新居浜・西条	5,206.8			5,983.3				6,373.1			
		今治	3,354.0			3,829.9				4,297.6			
		松山	9,144.7			10,704.3				11,592.6			
		八幡浜・大洲	9,508.6			10,899.6				11,864.6			
		宇和島	5,970.0			9,160.8				10,328.9			
訪問看護利 用者数(精 神以外)レ セプト件数 ：人口10万 人あたり	NDB	県	163.2	各圏域 160 以上	R2 年	153.7	R元 年	各圏域 160 以上	R5 年	117.8	R3 年	○	
		宇摩	0			50.3				58.5			
		新居浜・西条	129.5			119.4				139.9			
		今治	36.3			106.5				85.4			
		松山	178.9			157.5				109.7			
		八幡浜・大洲	417.2			379.8				207.8			
		宇和島	129.2			68.1				101.6			
訪問看護利 用者数(介 護DB)延べ レセプト件 数：人口10 万人あたり	介護DB	県	5,303.6	各圏域 5,300 以上	R2 年	8,549.5	R元 年	各圏域 5,300 以上	R5 年	10,389.1	R3 年	○	
		宇摩	4,839.7			5,338.2				5,544.8			
		新居浜・西条	2,897.3			5,545.9				6,998.2			
		今治	2,835.6			3,762.2				3,714.1			
		松山	6,504.9			11,223.9				14,155.6			
		八幡浜・大洲	5,041.6			6,496.2				7,808.9			
		宇和島	7,746.1			11,566.1				12,366.4			
在宅ターミ ナルケアを 受けた患者 数：人口10 万人あたり	NDB	県	79.8	各圏域 80 以上	R2 年	99.1	R元 年	各圏域 80 以上	R5 年	147.8	R3 年	○	
		宇摩	24.2			21.7				59.7			
		新居浜・西条	49.1			62.3				90.8			
		今治	34.6			31.7				71.9			
		松山	117.3			146.5				209			
		八幡浜・大洲	82			99				159.4			
		宇和島	41.4			62.7				73.6			
看取り数： 人口10万人 あたり	NDB	県	127.9	各圏域 130 以上	R2 年	158.4	R元 年	各圏域 130 以上	R5 年	223	R3 年	○	
		宇摩	56.1			62.9				129.9			
		新居浜・西条	81.7			81.9				127.1			
		今治	79.6			74.2				130.8			
		松山	164.2			208.4				280.7			
		八幡浜・大洲	151.5			209.4				284.9			
		宇和島	115.9			163.9				216.2			

【評価】◎：目標値に達している、○：目標値には達していないが改善に向け推移している、△：改善がみられない、－：評価できない

【第7次計画における数値目標設定の考え方】

〔整備目標〕 将来の医療需要をもとに、各圏域において協議を行い、目標を設定

〔目的の数値目標〕 地域差を解消しつつ、一定水準を満たすことを目指し、目標を6圏域の平均程度以上に設定

## ②概況

### ▼全国の状況

- 令和2年の人口1億2,615万人のうち、65歳以上の高齢者人口は3,603万人（28.6%）となっており、高齢者人口、割合ともに増加傾向にあります。令和12年に向けて、総人口は減少していくものの65歳以上の高齢者人口は増加する見込みとなっています。

〔人口推計〕

（単位：千人、%）

	H27年	R2年	R7年	R12年
総人口	127,095	126,146	123,262	120,116
65歳以上（高齢者人口）	33,465	36,027	36,529	36,962
65歳以上割合	26.6	28.6	29.6	30.8

（国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」）

※R2年までは実績値、R7年以降は推計値

- 令和2年の一般世帯数5,571万世帯のうち、65歳以上の高齢者がいる世帯数は2,266万世帯となっています。また、65歳以上の高齢者のいる世帯のうち、夫婦のみの世帯は583万世帯、単独世帯は672万世帯となっています。

〔世帯数推計〕

（単位：千世帯）

	H27年	R2年	R7年	R12年
一般世帯数	53,332	55,705	54,116	53,484
65歳以上がいる世帯 （R7～12年は世帯主65歳以上）	21,713	22,655	21,031	21,257
夫婦のみの世帯	6,420	5,831	6,763	6,693
単独世帯	5,928	6,717	7,512	7,959

（国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯の将来推計（全国推計）（平成30年推計）」）

※R2年までは実績値、R7年以降は推計値

- 令和3年の在宅患者訪問診療料の算定件数は、同一建物居住者以外で402,530件、同一建物居住者で484,793件と増加しています。

〔在宅患者訪問診療〕

（単位：件）

	H24年	H26年	H28年	R3年
在宅患者訪問診療 同一建物居住者以外	194,870	343,356	326,940	402,530
在宅患者訪問診療 同一建物居住者	244,963	302,636	347,367	484,793

（厚生労働省「社会医療行為別統計」）

## ▼本県の状況

- ・令和2年の人口134万人のうち、65歳以上の高齢者人口は43万人となっており、高齢者人口、割合ともに増加傾向にあります。令和12年に向けて、総人口は減少、高齢者割合は増加傾向となっています。

[人口推計]

(単位：千人、%)

	H27年	R2年	R7年	R12年
総人口	1,385	1,335	1,267	1,203
65歳以上(高齢者人口)	417	434	443	436
65歳以上割合	30.6	32.5	35.0	36.3

(国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」)

※R2年までは実績値、R7年以降は推計値

- ・令和2年の一般世帯数60万世帯のうち、65歳以上の高齢者がいる世帯数は28万世帯となっています。また、65歳以上の高齢者のいる世帯のうち、夫婦のみの世帯は8万世帯、単独世帯は10万世帯となっています。

[世帯数推計]

(単位：千世帯)

	H27年	R2年	R7年	R12年
一般世帯数	590,629	599,941	575,073	558,202
65歳以上が いる世帯 (R7~12年は世帯主65歳以上)	268,765	276,030	260,035	256,411
夫婦のみの世帯	85,215	75,639	87,452	84,118
単独世帯	81,356	89,813	99,435	102,257

(国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数将来推計(平成30年推計)」)

※R2年までは実績値、R7年以降は推計値

## ○患者の状況

- ・在宅医療を受ける患者(往診、訪問診療、訪問看護のレセプト件数)は高齢になるにつれ増加しており、65歳以上の患者が占める割合は95%以上となっています。

[在宅医療を受ける患者の状況]

(単位：件、%)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計	構成比
0~14歳		12	27	94			133	0.04%
15~64歳	501	1,428	1,266	5,879	1,085	683	10,842	3.66%
65~74歳	767	2,289	1,528	10,800	2,329	1,475	19,188	6.48%
75歳以上	7,413	30,394	17,385	149,225	38,936	22,662	266,015	89.82%
全年齢	8,681	34,123	20,206	165,998	42,350	24,820	296,178	—

※NDBデータはレセプトデータを基に集計したもの

(令和3年NDBデータ)

- ・訪問診療の患者数の推計は、全ての圏域において増加する見通しですが、特に松山圏域で高い伸び率となっています。

〔訪問診療の患者数の推計〕

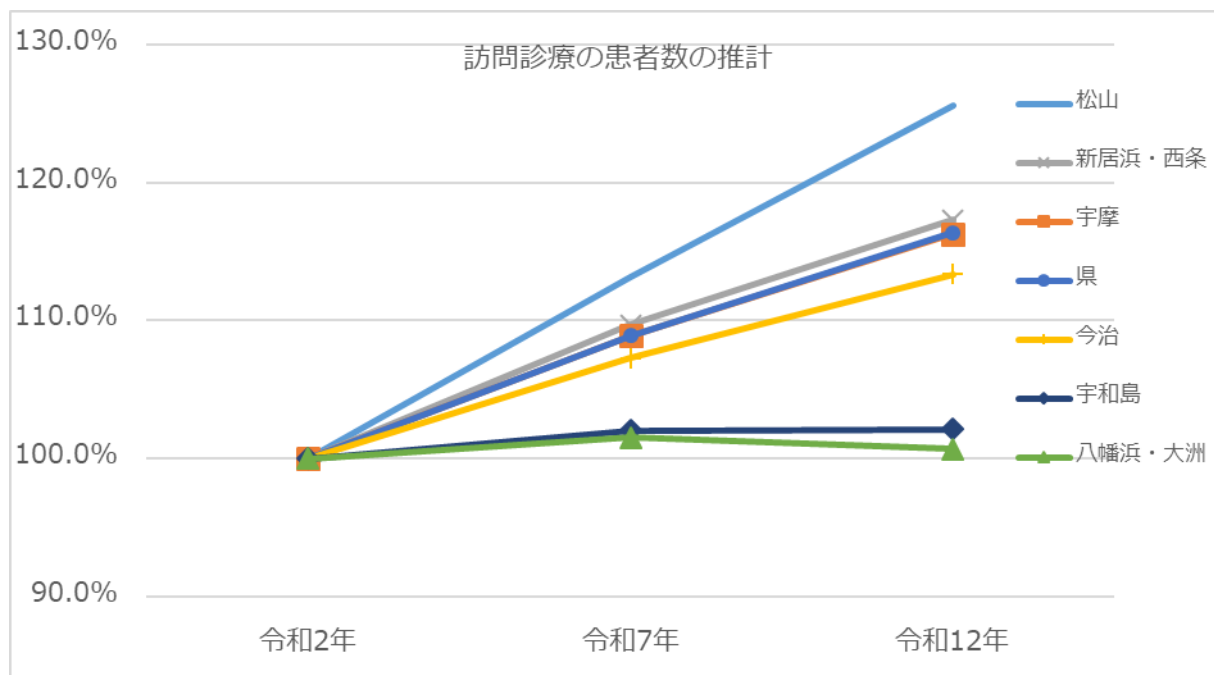
(単位：件)

	R2年	R7年	R12年
県	13,224 (100.0%)	14,399 (108.9%)	15,388 (116.4%)
宇摩	841 (100.0%)	916 (108.9%)	978 (116.3%)
新居浜・西条	2,221 (100.0%)	2,436 (109.7%)	2,605 (117.3%)
今治	1,649 (100.0%)	1,769 (107.3%)	1,869 (113.3%)
松山	5,411 (100.0%)	6,122 (113.1%)	6,794 (125.6%)
八幡浜・大洲	1,773 (100.0%)	1,800 (101.5%)	1,785 (100.7%)
宇和島	1,329 (100.0%)	1,356 (102.0%)	1,357 (102.1%)

(厚生労働省「訪問診療の患者数の推計」(医療計画作成支援データブックエクストラデータ))

※下段( )は、令和2年度からの増減率

※推計方法：二次医療圏別の将来推計人口×受療率



## ○医療提供体制

- ・人口 10 万人当たりの訪問診療を実施している診療所・病院数は、八幡浜・大洲、宇和島圏域で比較的多く、宇摩、新居浜・西条圏域で比較的少なくなっています。

[訪問診療を実施している診療所・病院数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
訪問診療を実施している診療所・病院数	17	44	41	166	48	34	350
人口 10 万人当たり	20.8	20.1	26.4	26.2	37.2	33.5	26.5

(令和 3 年 NDB データ)

- ・人口 10 万人当たりの在宅療養支援診療所・病院数は、松山、八幡浜・大洲、宇和島圏域で比較的多く、宇摩圏域で比較的少なくなっています。

- ・また、在宅療養後方支援病院数は、宇摩、宇和島圏域で比較的多くなっています。

[在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養後方支援病院数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
在宅療養支援診療所・病院施設数	5	27	23	122	34	20	231
人口 10 万人当たり	6.3	12.6	15.2	19.4	27.3	20.5	17.8
在宅療養後方支援病院施設数	2	2	1	4	0	2	11
人口 10 万人当たり	2.5	0.9	0.7	0.6	0.0	2.0	0.8

(令和 5 年 6 月 四国厚生支局「施設基準」)

- ・人口 10 万人当たりの歯科訪問診療を実施している診療所・病院数は、宇摩、宇和島圏域で比較的多く、新居浜・西条、八幡浜・大洲圏域で比較的少なくなっています。

[歯科訪問診療を実施している診療所・病院数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
歯科訪問診療を実施している診療所・病院数	25	52	40	157	31	33	338
人口 10 万人当たり	30.6	23.8	25.7	24.7	24.0	32.5	25.6

(令和 3 年 NDB データ)

- ・人口 10 万人当たりの訪問看護事業所数は、松山圏域で比較的多く、宇摩、今治圏域で比較的少なくなっています。

[訪問看護事業所数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
訪問看護事業所数	8	29	16	110	15	14	192
人口 10 万人当たり	9.8	13.3	10.3	17.3	11.6	13.8	14.5

(出典：令和 3 年介護DB)

- ・人口 10 万人当たりの訪問薬剤管理指導を実施する薬局数は、宇摩、今治、松山圏域で比較的多くなっています。

[訪問薬剤管理指導を実施する薬局数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
訪問薬剤管理指導を実施する薬局数	8	19	15	61	11	*	114
人口 10 万人当たり	9.8	8.7	9.6	9.6	8.5	*	8.5

※表中の「\*」は、0 を超え 3 未満の数値を秘匿処理したもの

(令和 3 年NDBデータ)

- ・人口 10 万人当たりの在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数は、松山、八幡浜・大洲、宇和島圏域で比較的多く、宇摩、今治圏域で比較的少なくなっています。

[在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数	7	22	13	98	26	14	180
人口 10 万人当たり	8.6	10.1	8.4	15.4	20.1	13.8	13.6

(令和 3 年NDBデータ)

- ・松山、新居浜・西条圏域では、一部の診療所・病院が小児の訪問診療を実施していません。

[小児の訪問診療を実施している診療所・病院数]

(単位：施設)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
小児の訪問診療を実施している診療所・病院数	0	*	0	5	0	0	5

※表中の「\*」は、0を超え3未満の数値を秘匿処理したもの

(令和3年NDBデータ)

- ・レセプトデータ（NDB）を活用した医療提供状況の分析を見ると、地域によって差がみられ、全体的に、松山圏域ではほとんどの項目で全国平均を上回っている一方で、宇摩、新居浜・西条、今治、宇和島圏域では多くの項目で全国平均を下回っているなど、地域によって差がある状況となっています。

[レセプトデータ（NDB）を活用した医療提供状況の分析]

項目	区分	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島
病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	123.1	77.9	85.9	118.9	104.8	128.6
在宅で実施されている各 指導管理	入院	106.7	131.9	110.1	134.6	140.5	106.7
	外来	81.0	100.9	97.3	124.6	116.5	90.4
往診	外来	<u>47.6</u>	<u>57.0</u>	<u>49.0</u>	145.9	102.7	<u>58.7</u>
緊急往診	外来	<u>30.5</u>	107.2	<u>45.8</u>	167.6	<u>65.2</u>	<u>45.9</u>
在宅支援	外来	<u>21.5</u>	<u>58.8</u>	<u>26.9</u>	111.0	<u>45.8</u>	<u>55.5</u>
訪問診療（同一建物）	外来	<u>31.5</u>	<u>60.3</u>	<u>41.9</u>	137.3	97.0	87.2
訪問診療（居宅）	外来	<u>46.5</u>	<u>59.4</u>	<u>42.1</u>	136.9	97.7	<u>60.0</u>
訪問診療（全体）	外来	<u>39.6</u>	<u>61.1</u>	<u>37.6</u>	130.5	81.6	75.5
訪問看護提供	外来	229.9	116.1	161.7	116.5	147.3	96.8
ターミナルケア提供	外来	<u>39.4</u>	<u>54.6</u>	<u>41.3</u>	149.4	76.5	<u>50.6</u>
看取り（在宅患者）	外来	<u>36.6</u>	<u>49.8</u>	<u>38.2</u>	140.2	71.5	<u>44.3</u>
看取り（有床診）	入院		106.1	154.5	138.4	97.1	198.8
在宅リハビリテーション の提供	外来	363.5	315.6	142.0	<u>59.3</u>	244.3	523.9
療養病床における急性期 や在宅からの患者受付	入院	127.8	95.0	206.9	98.3	186.2	263.3
在宅療養中の患者の緊急 入院を受入れ	入院		<u>23.2</u>	<u>18.9</u>	116.3	<u>47.5</u>	<u>31.0</u>
在宅療養中の重症児の入院 を受入れ	入院			659.9	100.9		

(令和2年NDBデータ)

(厚生労働省「医療提供体制（SCR）令和3年度」（医療計画作成支援データブック収載）

※SCRは、高齢化の影響を排するため、性・年齢調整を行ったレセプト件数を指標化したもの。

医療機関所在地で集計し、100が全国平均を示す。



## ○受療動向

- レセプトデータ（NDB）を活用した受療動向（患者の流出入）の状況を見ると、おおむね80%以上の患者を自圏域で対応できていますが、一部の患者は主に隣接する圏域に流出しています。

[自圏域内での対応率]

項目	区分	宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	100.0%	100.0%	80.8%	100.0%	<b>79.1%</b>	100.0%
在宅で実施されている各指導管理	入院	82.6%	89.8%	85.8%	100.0%	88.1%	90.1%
	外来	<b>78.2%</b>	92.0%	90.5%	99.1%	90.0%	94.1%
往診	外来	97.9%	96.9%	86.6%	99.9%	92.1%	94.1%
緊急往診	外来	100.0%	97.6%	88.6%	100.0%	88.5%	93.0%
在宅支援	外来	91.7%	98.7%	94.0%	99.7%	95.7%	89.3%
訪問診療（同一建物）	外来	89.9%	90.3%	<b>77.1%</b>	98.2%	89.2%	95.6%
訪問診療（居宅）	外来	95.5%	97.1%	92.3%	99.1%	95.9%	91.4%
訪問診療（全体）	外来	92.8%	93.1%	82.6%	98.6%	91.4%	94.0%
訪問看護提供	外来	98.6%	84.0%	99.1%	99.6%	98.4%	89.9%
ターミナルケア提供	外来	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	92.8%	100.0%
看取り（在宅患者）	外来	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.7%	100.0%
看取り（有床診）	入院		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
在宅リハビリテーションの提供	外来	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	100.0%	97.0%	100.0%	100.0%	95.1%	100.0%

※受療動向で対象となるレセプトは、国保及び後期高齢者のみ（カバー率：全体で約38%、65歳以上で約87%、75歳以上で100%）

（厚生労働省「医療提供体制（受療動向）令和3年度」（医療計画作成支援データブック掲載）

（厚生労働省「医療保険に関する基礎資料～令和3年度の医療費等の状況」）

### ③圏域の設定

圏域	対象市町
宇摩	四国中央市
新居浜・西条	新居浜市、西条市
今治	今治市、上島町
松山	松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町
八幡浜・大洲	八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町
宇和島	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町

訪問診療において、主に患者の住所地と隣接する市町にまたがる傾向がみられ、また、患者等の受入体制（病床整備）を考慮する必要があることから、整備目標の設定や現状把握においては二次医療圏と同じ6圏域とします。

なお、医療と介護の連携を考慮し、市町を単位として連携を進め、必要に応じて隣接する圏域との連携を図ることとします。

### ④目的、現状、求められる機能、課題及び対策

#### ▼退院支援

##### 〔目的〕

- ・在宅医療に円滑に移行することができ、患者やその家族のQOLが維持向上します。

##### 〔現状〕

- ・在宅医療は、増大する慢性期の医療ニーズの受け皿としての役割を期待されており、近年、在宅療養を選択する、何らかの医療処置が必要な患者が増加しています。医療の継続性や退院に伴って新たに生じる心理的・社会的問題の予防や対応のために、入院初期から退院後の生活を見据えた、退院支援の重要性が高まっています。
- ・本県の退院支援担当者を配置している診療所・病院数は、下表のとおりとなっています。

(単位：箇所)

退院支援担当者を配置している一般診療所数	14
人口10万人当たり	1.0
退院支援担当者を配置している病院数	64
人口10万人当たり	4.8

(厚生労働省「令和2年医療施設調査(静態調査)」)

#### 〔課題・求められる機能〕

- ・入院医療機関と、在宅医療に係る機関の円滑な連携により、退院患者が円滑に日常生活へ復帰できるよう切れ目のない継続的な医療体制を確保することが重要であり、計画的な退院支援や担当者間の情報共有・調整を十分行う必要があります。

#### 〔対策〕

- ・入院医療機関における退院支援担当者の配置が促進されるよう、医療機関に対する啓発、支援を実施します。
- ・退院患者が円滑に日常生活へ復帰できるよう、入院医療機関と在宅医療に係る機関が連携した、継続的な医療体制の構築を促進します。

### ▼日常の療養支援

#### 〔目的〕

- ・在宅医療に円滑に移行することができ、患者やその家族のQOLが維持向上します。

#### 〔現状〕

- ・日常の療養においては、訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療、訪問薬剤管理指導等の在宅医療を担う各機関の提供体制の整備が重要であり、各機関の状況は、概況に示すとおりです。

#### 〔課題・求められる機能〕

- ・患者の疾患、重症度に応じた医療（緩和ケアを含む。）が多職種協働により、できる限り患者が住み慣れた地域で継続的、包括的に提供される必要があります。

#### 〔対策〕

- ・増大する慢性期の医療ニーズや地域の状況を考慮して、在宅医療を担う医療機関の整備を促進するとともに、患者のニーズとそのニーズに対応できる医療機関とのマッチング、訪問看護体制の整備、ICTの活用による対応力強化などに努めます。
- ・質の高い在宅医療を提供するため、医師、看護師、介護職、薬剤師等の必要な人材を確保するとともに、多職種を対象とした研修を実施するなど、在宅医療を担う多様な人材の確保・育成に努めます。
- ・在宅医療に係る機関が連携し、在宅療養者のニーズに対応した医療・介護サービスの包括的な提供を行う、多職種からなる在宅チーム医療の体制の構築を促進するとともに、災害時にも適切な医療を提供するための計画の策定を促進します。

### ▼急変時の対応

#### 〔目的〕

- ・在宅医療に円滑に移行することができ、患者やその家族のQOLが維持向上します。

## 〔現状〕

- ・自宅での療養を希望しながら実現できない理由として、急変時の対応に関する患者の不安や家族の負担への懸念が挙げられています。在宅療養を実現・継続するためには、こうした不安や家族への負担の軽減が重要となっています。
- ・一方、診療所、病院を対象とした調査（日本医師会総合政策研究機構「かかりつけ医機能と在宅医療についての診療所調査結果」（平成29年））では、在宅医療を実施する上で大変なこととして、74%が24時間対応の困難さを挙げています。
- ・本県の往診を実施している診療所・病院数や24時間体制を取っている訪問看護ステーションの状況は、下表のとおりとなっており、地域によって差が生じています。

（単位：施設）

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
往診を実施している診療所・病院数	32	80	74	303	98	75	662
人口10万人当たり	40.0	37.4	48.8	48.3	78.8	76.8	51.1
24時間往診を実施している診療所・病院数	8	23	26	98	43	18	216
人口10万人当たり	10.0	10.7	17.1	15.6	34.6	18.4	16.7
24時間対応体制加算の届出をしている訪問看護ステーション数	9	27	11	113	15	15	190
人口10万人当たり	11.3	12.6	7.3	18.0	12.1	15.4	14.7

（えひめ医療情報ネット（令和5年6月）、四国厚生支局HP「訪問看護事業所の届出受理状況」（令和5年6月））

## 〔課題・求められる機能〕

- ・在宅療養患者の病状急変時に対応できるよう、在宅医療を担う診療所・病院、訪問看護事業所及び入院機能を有する診療所・病院との円滑な連携による診療体制を確保することが求められています。

## 〔対策〕

- ・かかりつけ医の負担を抑える、医師のチーム化、グループ化の体制整備に努め、往診や24時間往診が可能な体制の整備を促進します。
- ・訪問看護に従事する看護師等の確保を推進するとともに、24時間対応可能な訪問看護事業所の充実を図ります。
- ・緊急時に、入院機能を有する在宅療養支援病院や在宅療養支援診療所等の医療機関が、在宅療養患者を円滑に受入れることのできる体制の整備に努めます。

## ▼看取り

### 〔目的〕

- ・在宅医療に円滑に移行することができ、患者やその家族のQOLが維持向上します。

### 〔現状〕

- ・人生の最期を迎えるとき、どのような場所で生活したいかについて、国民の30.9%が在宅での生活を希望し、25.2%が病院などの医療機関で過ごすことを望んでいますが（厚生労働省「高齢期における社会保障に関する意識調査」（平成30年））、場所別の死亡率を見ると、医療機関での死亡率が65.8%（厚生労働省「人口動態調査統計」（令和4年））となっています。患者、家族の望みに応じて、自宅等の住み慣れた地域で最期を迎えることができる医療・介護体制の構築が重要となっています。
- ・本県における在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数は、概況に示すとおり、松山、八幡浜・大洲、宇和島圏域で比較的多く、宇摩、今治圏域で比較的少なくなっています。

### 〔課題・求められる機能〕

- ・人生の最終段階に出現する症状に対する患者や家族の不安を解消し、患者が望む場所で看取りを行うことができる体制を構築する必要があります。

### 〔対策〕

- ・在宅看取り（ターミナルケア）を実施する医療機関や訪問看護ステーション、介護施設等の充実を図るとともに、多職種間の連携を促進します。
- ・在宅での看取りを望む患者、家族に対し、自宅や住み慣れた地域での看取りが可能な医療機関及び介護施設について、わかりやすい形で情報を提供します。

## ▼在宅医療において積極的役割を担う医療機関

- ・自ら24時間対応体制の在宅医療を提供するとともに、他の医療機関の支援も行いながら、医療や介護、障害福祉の現場での多職種連携の支援を行います。

（単位：施設）

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	県計
在宅療養支援診療所・病院 施設数	5	27	23	122	34	20	231
在宅療養後方支援病院 施設数	2	2	1	4		2	11

（令和5年6月四国厚生支局「施設基準」）

在宅療養支援 診療所・病院	地域において在宅医療を支える24時間の窓口として、他の病院、診療所等と連携を図りつつ、24時間往診、訪問看護等を提供する診療所及び病院(200床未満)
在宅療養後方 支援病院	在宅医療を提供している医療機関と連携し、あらかじめ緊急時の入院先とする希望を届け出ている患者の急変時などに24時間体制で対応し、必要があれば入院を受け入れる病院(200床以上)

▼在宅医療に必要な連携を担う拠点

- ・各圏域の保健所、市町及び医師会は、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築に係る拠点として、在宅医療に関する人材育成、地域住民への普及啓発、災害時及び災害に備えた体制構築への支援等に取り組みます。

⑤数値目標

〔整備目標の考え方〕

愛媛県地域医療構想では、病床の機能分化・連携の推進により、慢性期機能から介護施設・在宅医療等への転換に伴う新たな追加的需要を見込んでいます。この追加的需要については、在宅医療や外来診療の医療分野と、介護分野で受け入れることとされています。医療分野と介護分野がそれぞれ受入れる追加的需要を地域での協議により決め、これを踏まえた上で、本計画における在宅医療の整備目標と第9期介護保険事業（支援）計画におけるサービスの見込み量を整合的に設定することとしています。

○追加的需要の範囲

追加的需要は、以下に示す3つから構成され、厚生労働省から提供された数値を用いて推計することとされています。また、整備目標を設定する令和8年度と基準病床数を算定する令和11年度の推計値は、平成30年度から令和7年度までの8年間（宇摩、新居浜・西条、今治、八幡浜・大洲圏域については令和12年度までの13年間）、毎年度同じ量ずつ増加するものと仮定して、推計することとされています。

〔C3未満〕

一般病床の入院患者のうち、医療資源投入量が175点未満の医療需要

〔医療区分1 70%〕

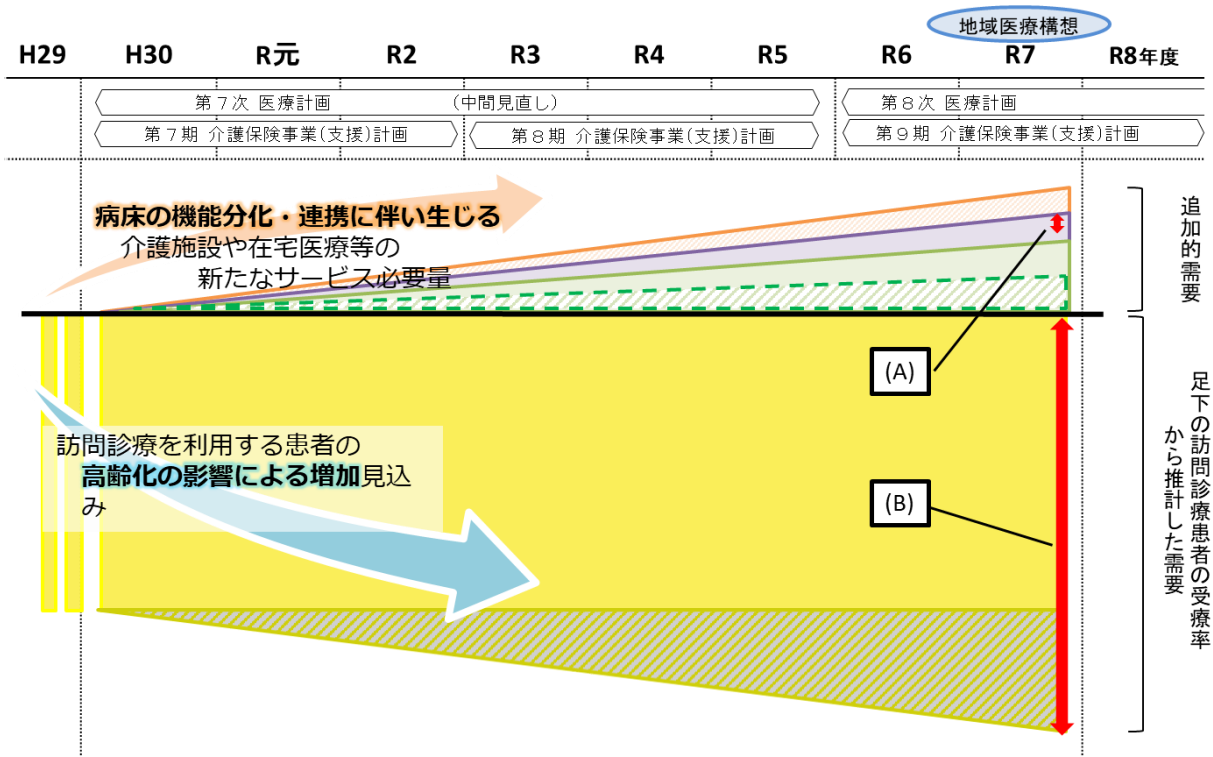
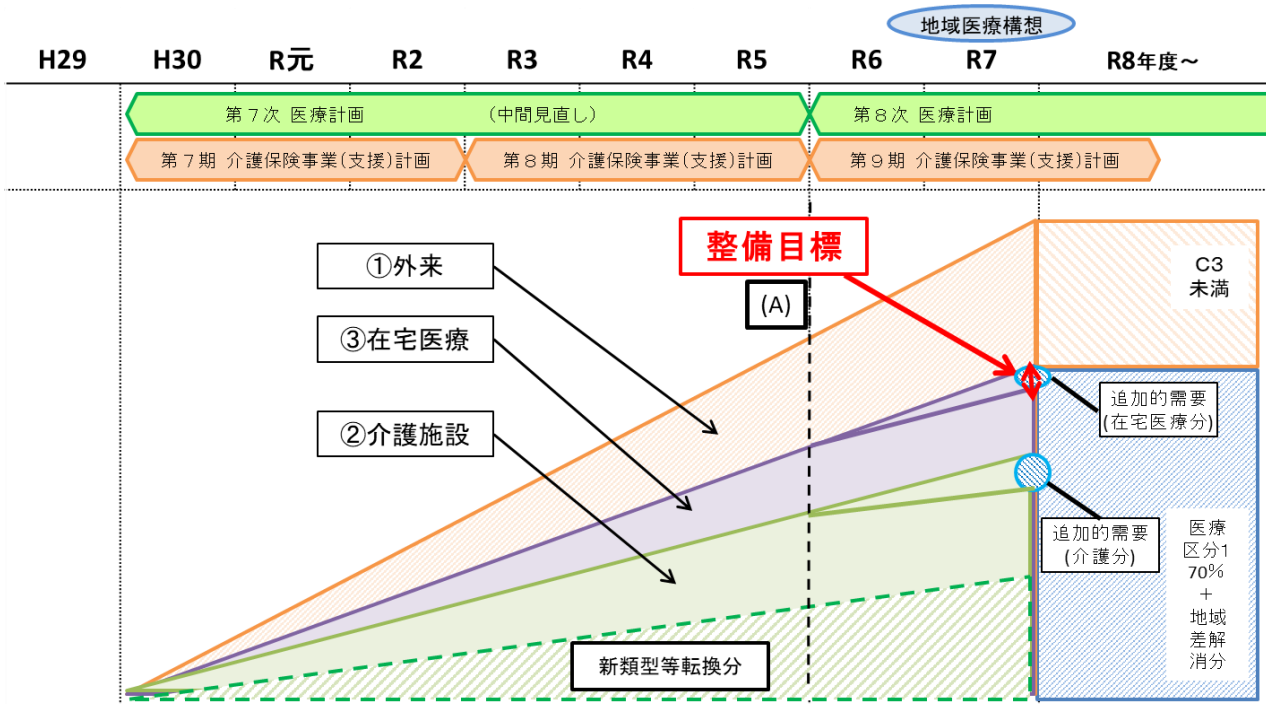
療養病床の入院患者のうち、医療の必要性が低い医療区分1の70%の医療需要

〔地域差解消分〕

療養病床の医療需要のうち、構想区域ごとの入院受療率と全国最小値との差を一定程度、解消することにより在宅医療等で対応が必要となる医療需要

本計画及び第9期介護保険事業（支援）計画における追加的需要への対応については、次のとおりとします。

- ①〔C3未満〕は、外来医療で対応することとします。
- ②介護保険施設等の追加的需要は、第9期介護保険事業（支援）計画において対応することとします。
- ③上記①②を除いた追加的需要（A）について、在宅医療で対応することとします。



(厚生労働省資料一部改変)

在宅医療で対応する追加的需要（A）に、足下の訪問診療患者の受療率から推計した在宅医療の需要（B）を合算した値が、令和8年度末に対応すべき在宅医療の需要となり、これを踏まえ、整備目標を設定しています。

(人/日)

	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	計
令和8年度末に在宅医療で対応する追加的需要（A）	16	33	32	70	17	11	179
足下の訪問診療患者の受療率から推計した令和8年度末の在宅医療の需要（B）	225	1,672	690	7,406	1,433	863	12,290
令和8年度末に対応すべき在宅医療の需要（A）＋（B）	241	1,705	722	7,477	1,450	874	12,469



【目的の数値目標】

指標名	出典	集計単位	基準値		目標値	
				時点		時点
訪問診療を受けた患者数：人口10万人あたり	NDB	県	9,298	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	4,013		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	6,373		基準値比109.1%以上	
		今治	4,298		基準値比106.9%以上	
		松山	11,593		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	11,865		基準値比101.0%以上	
		宇和島	10,329		基準値比101.6%以上	
往診を受けた患者数：人口10万人あたり	NDB	県	1,741	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	824		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	995		基準値比109.1%以上	
		今治	941		基準値比106.9%以上	
		松山	2,245		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	2,492		基準値比101.0%以上	
		宇和島	1,300		基準値比101.6%以上	
訪問看護利用者数（精神以外）レセプト件数：人口10万人あたり	NDB	県	118	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	59		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	140		基準値比109.1%以上	
		今治	85		基準値比106.9%以上	
		松山	110		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	208		基準値比101.0%以上	
		宇和島	102		基準値比101.6%以上	
訪問看護利用者数（介護DB）延べレセプト件数：人口10万人あたり	介護DB	県	10,389	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	5,545		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	6,998		基準値比109.1%以上	
		今治	3,714		基準値比106.9%以上	
		松山	14,156		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	7,809		基準値比101.0%以上	
		宇和島	12,366		基準値比101.6%以上	
在宅ターミナルケアを受けた患者数：人口10万人あたり	NDB	県	148	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	60		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	91		基準値比109.1%以上	
		今治	72		基準値比106.9%以上	
		松山	209		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	159		基準値比101.0%以上	
		宇和島	74		基準値比101.6%以上	
看取り数：人口10万人あたり	NDB	県	223	R3年	基準値比108.5%以上	R8年
		宇摩	130		基準値比108.5%以上	
		新居浜・西条	127		基準値比109.1%以上	
		今治	131		基準値比106.9%以上	
		松山	281		基準値比112.7%以上	
		八幡浜・大洲	285		基準値比101.0%以上	
		宇和島	216		基準値比101.6%以上	

【目標設定の考え方】各圏域における訪問診療の患者数の増加見通しに応じて設定

※令和2年度から7年度、7年度から12年度末にわたって、毎年度同じ量ずつ増加するものと仮定して、比例的に推計

〔整備目標〕

指標名	出典	集計単位	基準値		目標値	
				時点		時点
退院支援を実施している診療所・病院数	NDB	宇摩	4	R3年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	10			
		今治	6			
		松山	26			
		八幡浜・大洲	3			
宇和島	5					
訪問診療を実施している診療所数・病院数	NDB	宇摩	17	R3年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	44			
		今治	41			
		松山	166			
		八幡浜・大洲	48			
宇和島	34					
訪問薬剤管理指導を実施する薬局数	NDB	宇摩	5	R2年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	18			
		今治	7			
		松山	56			
		八幡浜・大洲	7			
宇和島	*					
歯科訪問診療を実施している診療所・病院数	NDB	宇摩	25	R3年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	52			
		今治	40			
		松山	157			
		八幡浜・大洲	31			
宇和島	33					
往診を実施している診療所・病院数	NDB	宇摩	25	R3年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	66			
		今治	57			
		松山	233			
		八幡浜・大洲	79			
宇和島	52					
24時間対応体制加算の届出をしている訪問看護ステーション数	介護サービス施設・事業所調査	宇摩	8	R3年 10月	現状以上	R8年度
		新居浜・西条	21			
		今治	8			
		松山	88			
		八幡浜・大洲	15			
宇和島	12					
機能強化型訪問看護管理療養費の届出をしている訪問看護ステーション数	訪問看護療養費に係る訪問看護ステーションの基準	宇摩	1	R3年 3月	現状以上	R8年度
		新居浜・西条	0			
		今治	1			
		松山	5			
		八幡浜・大洲	0			
宇和島	0					
在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数	NDB	宇摩	7	R3年	現状以上	R8年
		新居浜・西条	22			
		今治	13			
		松山	98			
		八幡浜・大洲	26			
宇和島	14					

【目標設定の考え方】「目的の数値目標」に応じ、医療機関等の増加を目指すとともに、既に取り組んでいる医療機関等の強化も含めて対応  
 ※表中の基準値「\*」は、0を超え3未満の数値を秘匿処理したもの

〔別表 在宅医療に係る機能別医療機関例〕

(令和5年6月四国厚生支局「施設基準」)

医療機能	市町名	医療機関名
在宅療養支援診療所・病院	松山市	社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院 松山第一病院 友愛医院 千舟町クリニック 森野内科クリニック 木村クリニック とよしま胃腸内科クリニック 青江内科クリニック 中川病院 貞本病院 藤原胃腸科 長井医院整形外科・内科 岡本医院 福井整形外科麻酔科 医院 星島内科医院 増田病院 栗林病院 土居外科胃腸科医院 かない循環器科・内科クリニック 渡辺泌尿器科内科 たんぼぼクリニック 西川内科・消化器クリニック 遠藤内科医院 鶴井消化器科内科外科 ベテル三番町クリニック 矢野内科クリニック よつば循環器科クリニック 北吉田診療所 佐藤実病院 おおしろ外科こもれば診療所 三津整形外科 とみの心臓血管クリニック ふくだ循環器科内科クリニック うめもとクリニック あずま泌尿器科クリニック 泌尿器科あさきクリニック あかりクリニック 山中内科・消化器内科クリニック 岡部クリニック ながと脳神経外科・心療内科クリニック SHUN心療クリニック やまだリウマチクリニック しらかた内科クリニック 松山笠置記念心臓血管病院 あさかぜクリニック 渡辺病院 山下消化器外科クリニック やまだ耳鼻咽喉科 もりもと在宅クリニック よこて内科クリニック 原循環器科内科クリニック クリニック 暖 山本内科医院 ノエルクリニック心臓血管外科歯科 星の岡心臓・血管クリニック みやぎクリニック おおぞら病院 小松内科循環器科クリニック もりまつ内科 戸梶内科医院 立花クリニック 前野整形外科 大手町クリニック いずみ診療所 まつやま余戸南診療所 山田内科クリニック おち内科・ペインクリニック さくら診療所 浦屋医院 いろはホームケアクリニック 徳永内外科クリニック 中西内科 とい消化器内科クリニック 救急・在宅シャイニークリニック みねおい内科・循環器内科医院 野本記念病院 松山ベテル病院 鷹の子病院 清水医院 愛媛生協病院 久野内科 土居循環器科内科 河原医院 越智クリニック 河田外科脳神経外科医院 石手内科 沖永内科医院 安城寺クリニック 田淵内科医院 吉野内科 松山城東病院 三宅内科胃腸科 すがクリニック消化器内科・婦人科 クリニカル樫本内科 平松循環器科内科 東村内科医院 飯尾小児科内科 北条フェニックス脳神経外科 田辺医院 三好整形外科医院 北条病院 高橋医院
	今治市	かとう内科 たけうちクリニック 瀬戸内海病院 内科・消化器科羽島病院 上原内科 松風会近松内科 波止浜内科・外科 竹内外科胃腸科 消化器科久保病院 広瀬病院 しのぎ整形外科 かいほらくクリニック 今治セントラルクリニック 井出内科 広瀬クリニック 村上病院 社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院 吉野病院 大西クリニック あおのクリニック 井門クリニック 片山医院
	宇和島市	宇和島市立津島病院 宇和島市立吉田病院 ますだクリニック 清家消化器内科クリニック 山下クリニック 清水内科・循環器内科 沖内科クリニック 和霊町松浦内科 友松外科胃腸科 善家脳神経クリニック いわむらクリニック 松崎クリニック 鈴木整形外科・外科 口羽外科胃腸科医院
	八幡浜市	真網代くじらリハビリテーション病院 チョダクリニック 矢野脳神経外科医院 旭町内科クリニック 三瀬医院 中野医院
	新居浜市	はやし外科クリニック 三木医院 いまなかクリニック 井石内科医院 胃腸科内科松村クリニック 高津診療所 循環器科林病院 加藤医院 吉松外科胃腸科 かとうクリニック 在宅専門みどりクリニック 阿部内科クリニック 山内クリニック 新田診療所 中萩診療所 たに脳神経外科・内科・ものわすれクリニック 西の土居あらいクリニック ゆりかごファミリークリニック 新居浜協立病院 立花病院 愛媛医療生活協同組合泉川診療所
	西条市	伊藤医院 回生堂医院 福田医院 今井クリニック整形外科 森内科 黒田医院
	大洲市	大野内科 岡本耳鼻咽喉科気管食道科医院 久保内科循環器科 大久保内科クリニック 浦岡医院 みやうち医院 菊原医院 井関クリニック 国民健康保険河辺診療所 東若宮中川脳神経外科クリニック 神南診療所 おち内科クリニック かめおか内科 石川内科 大洲記念病院
	伊予市	米湊わたなべクリニック たけます診療所 伊予診療所 中山クリニック 下灘診療所
	四国中央市	大西内科医院 福田医院 くりせいけい 岸田メディカルクリニック 石川クリニック
	西予市	西予市立野村病院 近藤医院 たんぼぼ俵津診療所 西予市立西予市民病院 宇都宮内科クリニック 宇都宮内科 笹田循環器科内科医院
	東温市	訪問診療クリニック六花 中野クリニック 西野内科クリニック 辻井循環器科内科
	上島町	秦医院
	久万高原町	みかわクリニック 国民健康保険久万高原町立病院 うつのみや内科 西本医院
	松前町	高瀬内科胃腸科 たけだ内科クリニック Dr. 盛次診療所 松野内科クリニック
砥部町	山本クリニック かどた内科 中川内科	
内子町	小川医院 古川医院 高橋医院	

	伊方町	国民健康保険瀬戸診療所 国民健康保険串診療所 門田医院
	松野町	国民健康保険中央診療所
	鬼北町	篠原医院 大野内科医院
	愛南町	愛媛県立南宇和病院 松本クリニック 愛南町国保一本松病院附属内海診療所
在宅療養後方支援病院	松山市	松山リハビリテーション病院 道後温泉病院 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター
	今治市	愛媛県立今治病院
	宇和島市	宇和島徳洲会病院 市立宇和島病院
	新居浜市	住友別子病院 愛媛県立新居浜病院
	四国中央市	四国中央病院 H I T O病院
	砥部町	砥部病院

※四国厚生支局に届け出ている医療機関を抽出したもので、個別の医療機関を推薦するものではない。

在宅医療

機能	施策	施策効果	(最終)目的
退院支援	1 退院支援担当者の配置が促進されるよう、医療機関に対する啓発、支援を実施 再掲 <input type="checkbox"/> 関連データ 退院支援担当者を配置している一般診療所・病院数 ↑	11 退院患者が円滑に日常生活へ復帰できる 再掲 <input type="checkbox"/> 関連データ 退院支援を実施している診療所・病院数 ↑	
	2 入院医療機関と在宅医療に係る機関が連携した、継続的な医療体制の構築を促進 再掲 <input type="checkbox"/> 関連データ 退院支援担当者を配置している一般診療所・病院数 ↑		
日常の療養支援	3 各地域における在宅医療を担う医療機関の整備を促進 再掲 <input type="checkbox"/> 訪問診療を実施している診療所・病院数 ↑ 機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数 ↑ 関連データ 在宅療養後方支援病院数 ↑ 在宅療養支援歯科診療所数 ↑ 歯科訪問診療を実施している診療所数 ↑ 小児の訪問診療を実施している診療所・病院数 ↑	12 できる限り患者が住み慣れた地域で医療を受けられる 再掲 <input type="checkbox"/> 訪問診療を受けた患者数 ↑ 小児の訪問診療を受けた患者数 ↑ 訪問看護利用者数 ↑ 関連データ 小児の訪問看護利用者数 ↑ 訪問歯科診療を受けた患者数 ↑ 医療機関から提供される訪問リハビリテーションを受けた患者数 ↑ 訪問栄養食事指導を受けた患者数 ↑	15 在宅医療に円滑に移行することができ、患者やその家族のQOLが維持向上する。 再掲 <input type="checkbox"/> 退院支援を実施している診療所・病院数 ↑ 訪問診療を受けた患者数 ↑ 訪問看護利用者数 ↑ 在宅ターミナルケアを受けた患者数 ↑ 看取り数 ↑
	4 在宅医療を担う多様な人材の確保・育成 再掲 <input type="checkbox"/> 訪問薬剤管理指導を実施する薬局数 ↑ 訪問看護事業所数 ↑ 小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数 ↑ 関連データ 訪問リハビリテーションを実施している診療所・病院・介護老人保健施設・介護医療院数 ↑ 訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院数 ↑		
	5 医療・介護サービスの包括的な提供を行う、多職種からなる在宅チーム医療体制構築を促進 再掲 <input type="checkbox"/> 訪問薬剤管理指導を実施する薬局数 ↑ 訪問看護事業所数 ↑ 小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数 ↑ 関連データ 訪問リハビリテーションを実施している診療所・病院・介護老人保健施設・介護医療院数 ↑ 訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院数 ↑		
	6 医師のチーム化、グループ化の体制整備に努め、24時間往診が可能な体制整備を促進 再掲 <input type="checkbox"/> 往診を実施している診療所・病院数 ↑ 関連データ 機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数 ↑ 在宅療養後方支援病院数 ↑		
	7 訪問看護に従事する看護師等の確保を推進し、24時間対応可能な訪問看護事業所を充実 再掲 <input type="checkbox"/> 24時間体制を取っている訪問看護ステーション数 ↑ 関連データ 24時間体制を取っている訪問看護ステーションの従事者数 ↑ 機能強化型の訪問看護ステーション数 ↑		
急変時の対応	8 緊急時に、入院機能を有する医療機関が在宅療養患者を円滑に受け入れることのできる体制整備 再掲 <input type="checkbox"/> 機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数 ↑ 関連データ 在宅療養後方支援病院数 ↑	13 在宅療養者の病状急変時に診療を受けられる 再掲 <input type="checkbox"/> 往診を受けた患者数 ↑ 関連データ 機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数 ↑ 在宅療養後方支援病院数 ↑	
	9 看取りを実施する医療機関等の充実 再掲 <input type="checkbox"/> 在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数 ↑ 関連データ ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数 ↑		
看取り	10 在宅での看取りが可能な医療機関等の情報提供 再掲 <input type="checkbox"/> 死亡者のうち自宅で死亡した人数 ↑ 関連データ 死亡者のうち自宅で死亡した者の割合 ↑	14 患者が望む場所で看取られることができる 再掲 <input type="checkbox"/> 在宅ターミナルケアを受けた患者数 ↑ 訪問看護によるターミナルケアを受けた利用者数 ↑ 看取り数 ↑	

・再掲している施策等は、再掲欄の✓で表示  
・関連データの矢印は、当該データの方向性を示す

## 在宅医療関連データ一覧

体系図 番号	関連データ名	全国	県計	宇摩	新居浜 ・西条	今治	松山	八幡浜 ・大洲	宇和島	時点
1、2	退院支援担当者を配置している一般診療所・病院数（医療施設調査）		78	4	12	8	38	8	8	令和2年
3	訪問診療を実施している診療所・病院数（NDB）		350	17	44	41	166	48	34	令和3年
3、6、 8、13	機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数（診療報酬施設基準）		231	5	27	23	122	34	20	令和5年 6月
3、6、 8、13	在宅療養後方支援病院数（診療報酬施設基準）		11	2	2	1	4		2	令和5年 6月
3	在宅療養支援歯科診療所数（診療報酬施設基準）		127	9	11	16	74	5	12	令和3年 3月
3	歯科訪問診療を実施している診療所・病院数（NDB）		338	25	52	40	157	31	33	令和3年
3	小児の訪問診療を実施している診療所・病院数（NDB）		5	0	*	0	5	0	0	令和3年
4、5	訪問薬剤管理指導を実施する薬局数（NDB）		114	8	19	15	61	11	※	令和3年
4、5	訪問看護事業所数（介護DB）		192	8	29	16	110	15	14	令和3年
4、5	小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数（訪問看護レセプト）		6	0	2	1	3	0	0	令和4年 6月
4、5	訪問リハビリテーションを実施している診療所・病院・介護老人保健施設・介護医療院数（NDB）		11	*	3	*	5	3	*	令和3年
4、5	訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院数（NDB）		3	—	—	—	—	—	—	令和3年
6	往診を実施している診療所・病院数（NDB）		512	25	66	57	233	79	52	令和3年
7	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数（介護サービス施設・事業所調査）		152	8	21	8	88	15	12	令和3年 10月
7	24時間体制を取っている訪問看護ステーションの従事者数（介護サービス施設・事業所調査）		1,149	47	113	53	761	87	88	令和3年 10月
7	機能強化型の訪問看護ステーション数（訪問看護療養費に係る訪問看護ステーションの基準）		7	1	0	1	5	0	0	令和3年 3月
9	在宅看取り（ターミナルケア）を実施している診療所・病院数（NDB）		180	7	22	13	98	26	14	令和3年
9	ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数（介護サービス施設・事業所調査）		143	8	19	8	83	13	12	令和3年 10月
10	死亡者のうち自宅で死亡した人数（人口動態調査）		3,475	148	505	351	1,736	418	317	令和4年
10	死亡者のうち自宅で死亡した者の割合（人口動態調査）		17	13	15	14	21	17	15	令和4年
11、15	退院支援を実施している診療所・病院数（NDB）		54	4	10	6	26	3	5	令和3年
12、15	訪問診療を受けた患者数（NDB）		126,107	3,429	14,395	6,997	74,047	16,157	11,082	令和3年
12	小児の訪問診療を受けた患者数（NDB）		144	0	10	0	134	0	0	令和3年
12、15	訪問看護利用者数（NDB）		1,598	50	316	139	701	283	109	令和3年
12、15	訪問看護利用者数（介護DB）		140,912	4,738	15,807	6,047	90,418	10,634	13,268	令和3年
12	小児の訪問看護利用者数（NDB）		26	0	26	0	0	0	0	令和3年
12	訪問歯科診療を受けた患者数（NDB）		49,463	4,482	6,609	9,597	24,097	2,701	1,977	令和3年
12	医療機関から提供される訪問リハビリテーションを受けた患者数（NDB）		328	38	47	19	108	31	85	令和3年
12	訪問栄養食事指導を受けた患者数（NDB）		*	—	—	—	—	—	—	令和3年
13	往診を受けた患者数（NDB）		23,614	704	2,248	1,532	14,342	3,393	1,395	令和3年
14、15	在宅ターミナルケアを受けた患者数（NDB）		2,004	51	205	117	1,335	217	79	令和3年
14	訪問看護によるターミナルケアを受けた利用者数（NDB）		30	0	*	0	30	*	*	令和3年
14、15	看取り数（NDB）		3,024	111	287	213	1,793	388	232	令和3年

（厚生労働省が提供する医療計画作成支援データブック、その他国統計調査及び県調査により把握したデータ）  
 注）NDBに基づくデータは、一定数以下のものを「\*」と表示している。ただし、集計値が0の場合は「0」と表示する。  
 【一定数】>レセプト枚数及び算定件数：10未満      >医療機関数：3未満